

基本練習問題 4-2

<解答>

		賃	金		
5/25	諸 口	880,000		5/1	未払賃金 259,500
5/31	未払賃金	244,700			

5月の原価計算上の賃金支払額=880,000+244,700-259,500=865,200円

【解説】

資料より4人の従業員に対する5月の賃金支給額、当月未払賃金、前月未払賃金をまず計算すると次のようになる。

賃金支給額：247,300+218,500+225,200+189,000=880,000

当月未払賃金：83,400+73,100+49,400+38,800=244,700

前月未払賃金：71,900+69,700+55,600+62,300=259,500

これより、5月の賃金支払額を確定させるための仕訳は次のようになる。

①前月の未払賃金の再振替仕訳

5/1 (借) 未払賃金 259,500 (貸) 賃 金 259,500

②当月の賃金支給時の仕訳

5/25 (借) 賃 金 880,000 (貸) 諸 口 880,000

※賃金勘定の5/25の記帳内容から読み取れる

③当月の未払賃金を計上する仕訳

5/31 (借) 賃 金 244,700 (貸) 未払賃金 244,700

これらを転記すると賃金勘定の()が埋まり、賃金勘定の貸借差額865,200円が5月の原価計算上の賃金支払額となる。